

派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2019年7月15日

氏名			
所属	経営学部 () 研究科	国際経営 学科	4 年次
派遣先大学	メキシコ国際大学		11 ヶ月間

以下の項目に入力・選択をしてください。なお、この調査は個人情報（名前等）を削除した上で、これから留学する学生並びに留学を考えている学生に公開させていただきます。

I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ()
2	住居形態の詳細を教えてください。	一人部屋 ベッドが二台置ける広さと勉強机、洋服ダンスが置かれていた 洗面台、シャワールーム、トイレが部屋に付いていた 民間アパート： ()
3	入居時手続き	メールにて手続きを済ませる。 ()
4	費用（月額）	ホームステイ先：170 (アメリカドル)
5	支払方法	月ごとに現金手渡し (例：月ごとに現金で、クレジットカードなど)
6	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input type="checkbox"/> トイレ(共同) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(個別) <input type="checkbox"/> シャワー(共同) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input type="checkbox"/> 冷暖房 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ()
7	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他 ()
8	周囲環境	スーパーマーケットまでは徒歩十五分程 最寄りのバス停までは徒歩八分程 クエルナバカを中心街まではタクシーで二十分程 近くには個人経営の小売店が何店舗もある ()
9	アクセス	大学から徒歩五分程 ()
10	留学中の住居に関してアドバイス	(今後留学をする学生に対して)：ホームステイ先は朝昼晩の食事を家で摂るかを契約時に決めることができる。朝食のみにすることもできるが住居周辺は坂になっており徒歩でレストランに行くのが大変に感じることもある。 ()
11	引越された方は引越し先の住居形態を記入ください。	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ()
12	詳細を教えてください	一人部屋 ベッド、勉強机、洋服ダンスがあらかじめ置かれていた 洗面台、シャワールーム、トイレが部屋に付いていた ()

13	入居手続き	連絡ツール What's app にて大家さんと連絡を取り、実際に会ってその場で契約をする
14	費用（月額）	民間アパート：2600（メキシコペソ）（食費 約30000ペソ/月）
15	支払方法	月ごとに現金手渡し
16	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input type="checkbox"/> トイレ(共同) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(個別) <input type="checkbox"/> シャワー(共同) <input type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他（ ）
17	住居選択方法	<input type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他（ ）
18	周囲環境	スーパーマーケットまでは徒歩十五分程 最寄りのバス停までは徒歩八分程 クエルナバカを中心街まではタクシーで二十分程 近くには個人経営の小売店が何店舗かある
19	アクセス	大学から徒歩五分程

II. 通信環境について（該当の項目を選択、または入力してください。）

1	日本キャリアの携帯電話	DOCOMO
2	現地キャリアの携帯電話	Telcel
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	空港のコンビニエンスストアにて SIM カードを購入 ()
4	自宅のインターネット接続環境	設置されている Wi-Fi を利用した
5	大学内インターネット接続環境	設置されている Wi-Fi を利用した

III. 留学費用について

諸経費（1ヶ月の平均）		※現地通貨で記入。（ ）内に通貨単位を記入すること。	
1	宿舍費	2,900	（メキシコペソ）/月
2	食費	5,290	（メキシコペソ）/月
3	交通費	0	（メキシコペソ）/月
4	通信費	200	（メキシコペソ）/月
5	娯楽費	1,000	（メキシコペソ）/月
6	図書費	400	（メキシコペソ）/合計
7	学用品（教科書など）	750	（メキシコペソ）/合計
8	被服費	7,053	（メキシコペソ）/合計
9	医療費	0	（メキシコペソ）/合計
10	雑費・その他	35,268	（メキシコペソ）/合計

上記以外にかかった大きな金額の内訳（留学準備期間含む）※日本円または現地通貨で記入。

11	出願料・宿舍デポジット	2600	(メキシコペソ) /合計
12	ビザ申請関連費	0	(通貨入力) /合計
13	航空券代 (休暇時旅行費用は除く)	52,900	(日本円) /往復
14	その他	0	(通貨入力) /合計
15	留学全日程に要した総額（概算）	750,000	(日本円) /合計

お金の持って行き方

16	<input type="checkbox"/> 現金（渡航時：100,000 円） <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード（銀行名：三菱UFJ銀行） <input type="checkbox"/> 海外送金 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
17	現地で銀行口座開設	選択してください。
18	手続き方法・利点・欠点	
19	お金に関するアドバイス (今後留学をする学生に対して)	現金をいつでも調達できるようにしていたほうがカード払いで済ますよりも都合がいいと考える。

IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類（例：L2プラン）	C18 (10 か月分で 113,600 円)
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	いいえ
3	(2で「はい」を選んだ場合のみ記入) 海外旅行（留学）保険の適用を受けましたか？	選択してください。
4	(3で「受けた」を選んだ場合のみ記入) どのような方法で適用を受けましたか？	選択してください。 その他（ ）
5	(4で「受けることができなかつた」を選んだ場合のみ記入) 適応されなかつた理由はなんですか？	
6	日本から持参した方が良かったと思う薬などはありますか？理由は何ですか？	正露丸 理由はお腹を下すことがあったから

V. 持ち物について

1	日本から持っていったもの 四日分の下着、Tシャツ、ジーパン一本、半ズボン一着、水着一着 ホームステイ先への日本のお土産、筆記用具 日本で使用していたスペイン語の教科書
2	現地で購入したもの 下着 ジーパン Tシャツ パーカー 水筒
3	(自分は持っていかなかったが) 日本から持っていったら便利だと思ったもの ファブリーズのような消臭スプレー

VI. 留学先で困ったこと

留学先で困ったことは、現金の調達手段が準備不足で限られておりカード払いでほとんどの生活を強いられてしまったこと。

VII. その他、後続の学生へのアドバイス

メキシコ人は海外からの留学生にとっても興味が強く様々な場所に誘われたりすることが多い。最初のころは私はそれに不信感を少なからず抱いていたが安全面に至っても留学生に気を配ってくれるのでよほど怪しい誘いでなければ信用しても大丈夫だった。

ご協力ありがとうございました。留学状況のより良い把握のため、留学志望者の参考となる写真（大学・授業の様子、設備、街、宿舍などの写真）を添付して提出してください。

神奈川県立大学派遣交換留学修了報告書

所 属	経営学部	学 科	国際経営学科	4 年次
氏 名				
派遣先大学 (国)	メキシコ国際大学 (メキシコ)			
所属プログラ ム・ 学部・研究科	語学学校	履修言語	スペイン語	
留学期間	2018 年	8 月～	2019 年	6 月
報告書提出日	2019 年 7 月 26 日			

学修について

1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
前期	8 月 20 日 ～ 12 月 20 日 (18 週)	なし	この学期では、語学学校でのスペイン語学習のみを行った。事前に授業が組まれており毎週月曜日にどの教室で授業を行うかの用紙が配布された。
後期	1 月 21 日 ～ 5 月 31 日 (16 週) (Spanish は 17 週)	なし	この学期ではスペイン語で専門科目を履修したい旨を留学生を担当しているオマール先生に伝え、先生のオフィスにて履修を行った。連絡ツールにてあらかじめ授業一覧をもらいどの授業を履修したいのか決めてからオフィスで登録をするという流れだった。語学学校でのスペイン語の授業はあらかじめ組み込まれていた。

1.2. 履修科目・内容 (数字は半角で直接入力してください)

学期	履修科目名	合計時間 (Transcript 記載時間)	履修内容・授業での取り組み ※欄は自動で大きくなるので、充分に記入してください。
		(内訳)	
前期	Spanish (Beginning Spanish II, Intermediate Spanish I, Intermediate Spanish II)	270 時間 (180 時間)	講義が月曜日から金曜日にかけて朝 8 時から 11 時にかけての 180 分あり、金曜日は同様の時間割にてその週の総まとめとしての小テストがある。授業内容は主に文法について取り上げられる。現地で購入する教科書に沿って進行し、渡航後に大学で受けるプレイスメントテストのテストの成績によってクラスが分けられる。
		3(時間/回) × 5(回/週) × 18(週)	
後期	Spanish (Spanish Conversation I, Spanish Composition I, Spanish Conversation II, Spanish Composition II, Grammar Review)	255 時間 (300 時間)	講義が月曜日から木曜日にかけて朝 8 時から 11 時にかけての 180 分あり、金曜日は同様の時間割にてその週の総まとめとしての小テストがある。授業内容は主に文法について取り上げられる。前期で文法が一通り学ぶことができた生徒は後期では基本的に、復習として少し発展させた文法の授業になる。
		3(時間/回) × 5(回/週) × 17(週)	
後期	Entrepreneur Development	48 時間	講義が月曜日と水曜日に 90 分ある。授業によって課題の有無は変わり、4~5 人からなるグループで一つの最終課題に取り組む。講義の内容としては自分たちで企業を立上げ、製品を開発、販売するまでの過程をグループワークで実際に製品を販売すると仮定して学んでいく。
		1.5(時間/回) × 2(回/週) × 16(週)	
後期	Organizational Development	48 時間	講義が月曜日と火曜日に 90 分ある。毎授業講義についての課題が出され最終的にそれをファイリングしたものを提出する。月末には 4~5 人からなるグループで一つの課題を提出するかその月の講義内容に関するまとめのテストがある。講義の内容としては企業経営について、経営環境を整えるための手段や参考にするべき理論などを学ぶ。
		1.5(時間/回) × 2(回/週) × 16(週)	
後期	Travel Agency Management and Operations	48 時間	講義が火曜日と金曜日に 90 分ある。授業内容は観光学について取り上げられ、中間テストが学期内に 2 回、最終課題としてこの授業を履修している生徒で実際に観光代理店を運営すると仮定してその企業についてのプレゼンを制作する。
		1.5(時間/回) × 2(回/週) × 16(週)	

※表の行が足りない場合は、必要な数だけコピー&ペーストで増やしてください。

1.2 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について (授業全般を通して記入)

私がメキシコ国際大学にて学修するうえで心掛けていたことは、履修した授業ごとに現地の学生と話をするようにしたことだ。メキシコ国際大学で私が履修した授業はグループを作って一つのプレゼンやプロジェクトに取り組むという形式をとっていたためその場で現地の学生と積極的にコミュニケーションをとる必要があった。

予習復習については復習目的の課題が毎回出される授業ではその課題に取り組んだ。それ以外の授業においては、授業で出た未習得の単語を調べる、授業の内容もその時間に復習していた。

1.3. 語学力について (留学前や留学当初に比べての成果、留学中の取り組みを、内容ごとに分けて記入)

語学力においては、付属している語学学校にて毎日授業を受けていたので大きく発展したと考える。留学前には習得していた単語も数えるほどで動詞の活用に至っては日常生活で扱えないレベルだったが、今回の留学を経てまだミスはあるものの日常生活のなかでほとんど時間を空けないで動詞の活用ができるようになった。

留学中の取り組みにおいては、とにかく語彙力が乏しかったため授業で出てきた未習得の単語をメモしておき、その後ノートにまとめて自分の単語帳を制作していた。

1.4. 研究について (※大学院生のみ記入)

2. 留学の成果を振り返って

2.1. 学修の成果(学修内容と取り組みから得た成果を、内容ごとに分けて記入)

学修の成果としては、語学学校にて学んだメキシコについての様々な歴史や多くの慣習に関する知識を得ることができた。そして大学で履修した専門科目について、特に企業経営における知識を身に付けることができた。具体的な内容としては企業を立ち上げるうえでの必要事項や経営戦略についての手順、社内アンケートの実施方法やその結果をもとにどのような働きかけをする必要があるのかを学んだ。

2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス (内容ごとに分けて記入)

学修面での反省点としては、語学学校の授業においてメキシコの様々な歴史的な項目や文化的な題材を取り上げることがあり、その知識をある程度あらかじめ学んでおく必要性を感じた。そして語彙力は、生活するうえで自然と身につくが渡航前にできる限り増やしておくべきだと考えた。

留学志望者への学習面のアドバイスとしては、文法は授業にて扱うのである程度把握していれば問題ないと考える。授業の中で留学生各母国の政治や文化、慣習について質問されることがあるのでその準備が重要である。特に宗教的な議題について私は知識不足だったので議論に積極的に参加することができなかった。

中南米の政治情勢を把握することも役に立つと考える。

2.3. 留学生活で得られたもの (学修を除く、留学生活で得た成果)

留学生活で得られたものは、学生のうちだからこそ得ることができた貴重な体験と刺激である。メキシコの文化や慣習は日本とは大きく違い全く新しい環境に身を置けたということは自分や自分の国を見直すいい機会になったし留学先の大学があったモレロス州には日本人がほとんどおらず海外から日本がどのように認識されているのか、どのようなイメージを持っているのかをメディアを通してそれを知るメキシコ人から話を聞くことはとても新鮮で貴重な体験であったといえる。

そしてメキシコ現地の学生と大学で知り合い大学以外の場で交流をすることは日本ではあまり体験することがないような事柄が多く、とても刺激的だった。

2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス（内容ごとに項目を分けて記入）

留学生活での反省点としては、カード払いでおおよその会計ができると考えていたため、現金を調達する手段の準備に不足があったことだ。メキシコの生活のなかでは現金を必要とする場が自分の想像以上におおくなり、毎月のように現金の節約が強いられ、購入したいものが購入できないという状況に陥ることが多くあった。

留学志望者へのアドバイスとしては、衣類は現地で調達もできるが一週間分あれば買う必要はない。メキシコでの生活では靴が汚れがちなので白い靴は避けることを勧める。朝や夜は気温が下がるので羽織ることができるパーカーのようなものが必要であるとする。道端に簡易テントなどで営業している飲食店はよく選んで衛生面に気を遣って利用すべき。

※作成できましたら国際センターまで、**Feelnote** のプロジェクトよりご提出ください。

※ファイル名を、神奈川大学派遣交換留学修了報告書（派遣先大学・氏名）に変えてください。